

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（LANDMARK English CommunicationⅠ（啓林館））

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 英語の知識を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 話し手などの意図を理解したり、自分の考えなどを適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 主体性・自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的、社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして知識を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。	日常的な話題について、情報や考え、気持ちをなどを明確な理由や根拠とともに表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	異文化や外国語に対する理解を深め、周囲に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 「 や 」	話 「 発 」	書					
1 学 期	Lesson1 Enjoy Your Journey! 【知識・技能】 英語の文の不定詞や動名詞を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した不定詞や動名詞を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson1 Enjoy Your Journey! 一人一台端末を活用する。  高校生活の目標に関する英文を読み、自ら挑戦したいことを見つけ他者に説明する。  不定詞・動名詞	○	○	○	○		評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	3
	Lesson2 Curry Travels around the World 【知識・技能】 受動態や現在完了形を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した受動態や現在完了形を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson2 Curry Travels around the World 一人一台端末を活用する。  カレーの歴史について読み、自分の考えや気持ちを説明する。  受動態・現在完了形	○	○	○	○		評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
	Lesson3 School Uniforms 【知識・技能】 比較の表現や分詞、関係代名詞を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した比較の表現や分詞、関係代名詞を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson3 School Uniforms 一人一台端末を活用する。  学校での制服の着用に関する英文を読み、制服着用に関して賛成か反対の立場に立って意見を他者に伝える。  比較表現・分詞・関係代名詞	○	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	12
	Lesson4 Eco-Tour on Yakushima 【知識・技能】 関係代名詞や関係副詞を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した関係代名詞や関係副詞を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson4 Eco-Tour on Yakushima 一人一台端末を活用する。  エコツアーについて知る。また居住地周辺のガイドブックを作成する。  関係代名詞・関係副詞	○	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
	Lesson5 Bailey the Facility Dog 【知識・技能】	Lesson5 Bailey the Facility Dog						評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、				

2 学 期	<p>【知識・技能】 間接疑問文や依頼の表現を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 理解した間接疑問文や依頼の表現を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>一人一台端末を活用する。</p> <p>ファシリテイドッグについての英文を読み、プラス面とマイナス面について考える。またそれについて自分自身の考えや意見を他者に伝える。</p> <p>間節疑問文</p>	○	○	○	○	○	<p>主体的に学習に取り組む態度）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の観察</li> <li>・音読テスト</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・ワークシートの取り組み</li> <li>・課題の提出</li> <li>・スタディサブリの取り組み</li> </ul>	○	○	○	12
	<p>Lesson6 Communication without Words</p> <p>【知識・技能】 対比を表す表現や形式目的語を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 理解した対比を表す表現や形式目的語を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>Lesson6 Communication without Words 一人一台端末を活用する。</p> <p>世界中の非言語コミュニケーションについて知る。またなぜ異なるものが発達しているのかを考え、他者とその考えを共有する。</p> <p>形式目的語・関係代名詞・分詞</p>	○	○	○	○		<p>評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の観察</li> <li>・音読テスト</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・ワークシートの取り組み</li> <li>・課題の提出</li> <li>・スタディサブリの取り組み</li> </ul>	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
	<p>Lesson7 Dear World:Bana's War</p> <p>【知識・技能】 関係代名詞と関係副詞の非限定用法や分詞構文を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 理解した関係代名詞と関係副詞の非限定用法や分詞構文を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>Lesson7 Dear World:Bana's War 一人一台端末を活用する。</p> <p>バナが世界に発信したメッセージの内容から、紛争で苦しむ人々の気持ちや状況について考える。また平和やSNSの在り方について他者と意見交流する。</p> <p>関係代名詞・関係副詞の非制限用法・分詞構文</p>	○	○	○	○	○	<p>評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の観察</li> <li>・音読テスト</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・ワークシートの取り組み</li> <li>・課題の提出</li> <li>・スタディサブリの取り組み</li> </ul>	○	○	○	12

3 学 期	Lesson8 The Best Education to Everyone, Everywhere 【知識・技能】 過去完了形や仮定法過去を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した過去完了形や仮定法過去を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson8 The Best Education to Everyone, Everywhere 一人一台端末を活用する。  将来の職業と解決したい問題に関する英文を読み、自分自身の職業観について考える。またそれを他者と共有する。  過去完了形・仮定法過去	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	4
	定期考査							○	○		1
	Lesson9 Space Elevator 【知識・技能】 仮定法過去や倍数表現を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した仮定法過去や倍数表現を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson9 Space Elevator 一人一台端末を活用する。  宇宙エレベーターについて知り、自分自身が宇宙に行くとしたらやってみたいことなどについて考え、他者に伝える。 今後取り組んでほしい宇宙探査などについても考えてみる。  仮定法過去・倍数表現	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	12
	Lesson10 Friendship over Time 【知識・技能】 仮定法過去完了を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した仮定法過去過去完了を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson10 Friendship over Time 一人一台端末を活用する。  日本とトルコの時を超えた友情についての英文を読み、当時のエルトゥールル号の乗組員のためにどんなことができたかを考えてみる。またその考えをグループで共有し発表する。  仮定法過去完了	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	12
	定期考査							○	○		1